

防災啓発出前授業

「みんなで学防災」～どう動く・どう守る・自分の命

平成27年度実績

①6月13日（土） 二川南小学校

- ・対象者：全学年528名+保護者200名
- ・「校区防災訓練を交えた学校公開日・引取り訓練・地区懇談会」の日
- ・内容：一二年生「防災ダック」三年生「ナマズの学校」四年生「新聞紙グッズ作り」
五年生「ロープワーク」六年生「スライドショー&非常持ち出し品ゲーム」

低学年には、事前研修で「お母さん先生」を養成。当日はそのお母さん先生に助けをいただきながら、開催出来ました。

地元のつながりも強い地域であり、みんなで考える防災減災のきっかけになれば！と取り組んでいます。当日は朝早くから保護者の方をはじめ、地域の自治会の方、消防団の方も校内をすべて使った、行事となり充実した「学防災」となりました。



②6月17日（水） 大崎小学校

- ・対象者：全学年192名+地域の方50名
- ・「いのちの授業」
- ・内容：スライドショーと防災マップ作り

全学年と保護者の方にスライドショーで災害の話しを聞いてもらった後、校区の防災マップ作りの第一回目、一年生から六年生まで190人が事前に調べた通学路の危険箇所などを協力して地図に書き込みました、代表で二班に発表してもらいましたが、とても上手に話しが出来ました。終了後校長先生から、ねらい通りの内容であったと感謝され、こちらこそ貴重な場を与えていただきありがたく思いました。



③6月18日（木） 章南中学校

- ・対象者：全学年338名
- ・「豊橋・学校いのちの日」
- ・内容：避難所運営ゲーム HUG

学校教育の一環として命の尊さを学ぶ日でもあります。章南中学校にお招きいただき、「避難所運営ゲーム HUG」の授業を行いました。一年生から三年生 300 人の生徒さんに体験していただきました。短い説明にもかかわらず、素晴らしい運営のアイディアを発表いただき、このアイディアがきっと役立つだろうと確信しました。何より、全校生徒の皆さんの、規律正しくキビキビした態度や行動に感動いたしました。我々の方が学んだ1日になりました。



④6月20日（土） 大村小学校

- ・対象者：全学年188名+保護者100名+地域の方70名
- ・「豊橋・学校いのちの日」＝「いのちを考える週」
- ・内容・一年生・二年生「命をまもる笛作り」「新聞紙でのスリッパ作り」

三年生・四年生・五年生・六年生「スライドショー」

地域自治会の方や消防署、地元消防団の方も参加され、校区全体で「合同自主防災訓練」も実施されました。

「学防災」は、3.4.5.6年生と保護者の方、自治会の方々に、災害の事を学んで頂くスライドショー。

1.2年生は「いのちを守る笛」を作ってもらいました。今日の学びが地域に広がることを願います。



⑤ 7月2日（木） 二川小学校

- ・対象者：3年生2クラス76名
- ・「豊橋・学校のいのちの日」＝「夏休み前に地域の危険を学ぶ」
- ・内容：スライドショー&新聞紙グッズ作り&命を守る笛づくり

体育館でスライドショーと新聞座布団作り。教室でいのちを守る笛を作りました。三年生でも、とても綺麗に新聞座布団を作ってくれる児童に感激しました、笛作りでは鳴るまで心配でしたが、音が出た瞬間の笑顔がとても爽やかな三年生の皆さんでした。

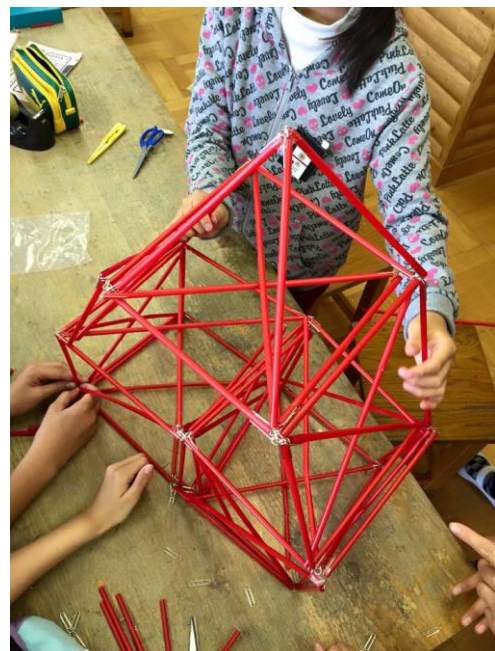


⑥ 7月9日（木） 新川小学校

- ・対象者：6年生2クラス51名
- ・「みんなで学防災～どう動く・どう守る・自分の命～」
- ・内容：スライドショー&ストローハウス作り

スライドショーでは、地域の環境や地震・水害のメカニズム、備えや命を守る為の習慣の話を真剣な眼差しで聴き入ってくれました。

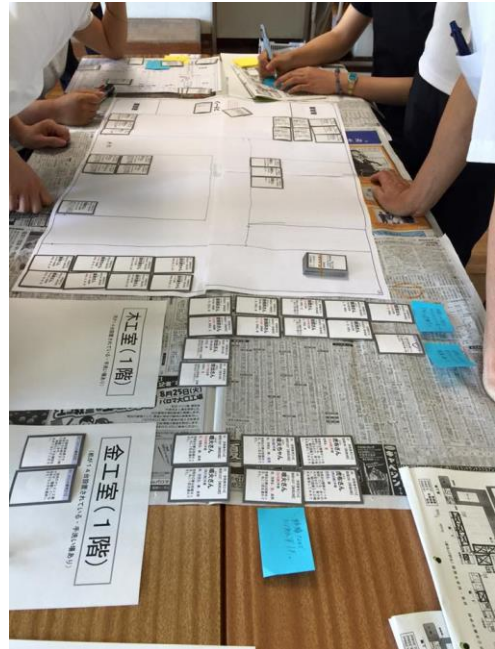
二時限目のストローハウス作りは、チームで挑戦！家の構造の話の後、デザインを考え、クリップとストローだけで家らしきものを組み立てました、限られた時間の中、素晴らしい作品が沢山出来、高さ・美観・耐震の三点に多く拍手をもらった二作品が選ばれ終了、大変盛り上がった授業でした。防災や減災の役に立つ事を願っています。



⑦ 8月6日（木） 本郷中学校

- ・対象者：教諭30名
- ・現職研修
- ・内容：避難所運営ゲーム HUG

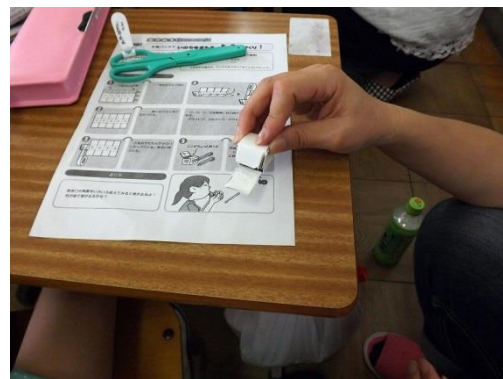
30人の先生方の現職研修会。避難所運営ゲーム HUG を体験していただきました。
ご自分達の学校が避難所になったら...カードから読み取る課題を、真剣に討議され、もしもの時に役立つ様に取り組まれました。学校現場での防災啓発授業は、いつもながら緊張しますが、「被災地の学びを地域に生かす」お役に立てれば幸いです。



⑧ 8月20日（木）大村小学校

- ・対象：2年生1クラス28名
- ・「夏休み体験」
- ・内容：いのちを守る笛づくり

6月に続き、夏休み体験として学防災「命を守る笛作り」2年生1クラスから依頼がありました。



⑨ 8月21日（木）22日（金）野外教育センター 1泊2日防災体験キャンプ 39名

※詳細別紙「防災キャンプ報告書」

⑩ 9月2日（水） 3大学合同

- ・対象：人間環境大学・愛知大学・東海大学（台湾） 45名
- ・「海外大学単位互換科目」
- ・内容：「防災について考える」

海外大学単位互換科目の一環として人間環境大学・愛知大学・東海大学（台湾）学生が青少年センターを利用して交流研修を行った。

その中で「学防災」を行い大学生として、地域の防災減災に役立つ人材を目指すには、小学生中学生に防災を考えさせるには、などの講義を行いました。



⑪ 10月4日（日） 向山小学校

- ・対象：全学年 311名+保護者 164名+地域の方 105名
- ・三世代ふれあい事業
- ・内容：・全児童+保護者+地域の方スライドショー&一年生二年生防災ダック・三年生四年生新聞紙グッズ作り・五年生六年生非常持ち出し品ゲーム

地域の皆さんも趣向を凝らして、ゲームや防犯講座、餅つき体験やうどんの振舞いもありました。青少年センターは 11 時から「学防災」を担当、保護者や地域の方々、約 600 人への防災啓発スライドショーは、未就学児童もちゃんと話を聞いてくれました。休憩を挟んで 13 時から、ワークショップ「防災ダック」「新聞工作」「非常持ち出し品ゲーム」を学年別に行ない、親子で一緒に参加して楽しんでくれました。

防災啓発は、地域の課題と捉え取組んでいます。



■ まとめ

- ・受益対象者

小学校 7 校・中学校 2 校・3 大学合同・1 施設（野外教育センター）延べ 2, 515 名